

保護者の皆様へ

平成22年2月1日



太田市教育委員会

お子さまのご入学を間近に控え、お子さまや保護者の皆様には入学への夢と希望に胸をふくらませておられることと思います。しかし、入学後、お子さまが学校に適應し、楽しく充実した生活を送るためには、学校と家庭がそれぞれの役割をしっかりと果たしながら協力していくことが特に大切であると考えております。そこで、ご家庭におかれましても、入学するまでに下記のことについてご指導をお願いいたします。

また、親や家族としても、下記のことを心がけてください。

1. 入学前にお子さまに身に付けさせてほしいこと

〈基本的な生活態度〉

- 人の話をしっかり聞ける
- 返事やあいさつが大きな声で、きちんとできる
- いすにきちんとすわれる
- 他人のものと自分のものの区別がきちんとできる
- くつを脱いだらそろえられる
- 服装をきちんと整えられる
- 机の上や身の回りを、きちんと整理できる
- 早寝、早起きが自分からできる
- 朝ご飯をしっかりと食べられる
- きちんと歯磨きができる
- うそをつかない

〈友達との関係〉

- だれも仲間はずれにしない
- 困っている子がいたら助ける
- 友達の悪口を言わない
- 誰とでも仲良くでき、協力して遊んだり学んだりできる
- 一人遊びだけでなく、みんなと仲良く遊べる
- 自然の中での伸びやかな遊びも奨励し、外へ出て思う存分体を動かす
- 間違ったら素直にあやまる

2, 親や家族としても心がけてほしいこと

- **早寝 早起きをさせ、生活のリズムを整え
ましょう。**
- **朝ご飯をしっかり取らせましょう。**



- 良いことをした時はほめ、悪いことをした時、きちんと正すようにしましょう。 また、悲しがっている時はだきしめたりなぐさめたりして愛情を示し、自分が大切な存在であることを知らせましょう。
- 子どもが自分の存在感や居場所がもてるよう、決めつけるのはやめて子どもの話をきちんと聞きましょう。
- 子どもから質問されたら「あとで」ではなく、すぐに一緒に考えたり調べたりしましょう。
- 子どもとの約束は努めて守り、実行するようにしましょう。
- 子どもと接する時間を多くもち、本を読んであげたりいろいろな話を聞かせてあげたりしましょう。
- 親や家族がやってみせ、させてみて、できたらほめてあげましょう。
- 様々な体験や異年齢の人々とのふれあいを大切にしましょう。
- 子どもの成長に合わせて、手伝いをさせるなど家庭内の役割をもたせましょう。
- 過保護や過干渉でなく、成長期にある一人の人間として接しましょう。
- インスタント食品やスナック菓子は食事に影響のない程度にしましょう。
- 耐えたり我慢したりすることの必要性を教えましょう。
- 保護者が子どもと一緒に通学路を歩くなどして危険な所を確認したり、知らない人にはついていけないなど安全に関わる話をして、登下校の準備をしましょう。

〈「ぐんまの子どものためのルールブック50」(群馬県教委)を参考にしました。〉